

平成27年
12月定例議会
提出議案

主要事項説明書

 福知山市

「森」

の京都」構想は、京都府の地方創生戦略のひとつとして平成 27 年 6 月に策定されました。その中では『（府中部の）国定公園の新規指定を前に、森の恵みを生かした食や伝統文化、産業など森に包まれた暮らし方を「森の京都」スタイルとして発信することにより、伝統産業の振興、森の魅力向上による林業の付加価値向上を実現する』ことが謳われています。

丹後天橋立大江山国定公園を擁する福知山市は、この構想で『戦略的な交流拠点のエリア』のひとつとされており、本市においても府と協調して関連事業を進めることになりました。

第 40 回全国育樹祭が京都府で開催される平成 28 年度を第一次の目標年次として府が取組みを進めることと連動して福知山市も関連予算を計上し、緑濃い山々に育まれた本市固有の観光資源・文化遺産を全国に P R します。



目次

◆ 会計別予算額一覧.....	2
◆ 一般会計歳入予算額一覧.....	3
◆ 一般会計歳出予算額一覧（目的別）.....	4
◆ 一般会計歳出予算額一覧（性質別）.....	5
◆ 1 2 月補正予算 主要事項.....	6
◆ 条例関連議案.....	33
◆ その他の議案.....	35

◆ 会計別予算額一覧

(単位:千円)

会 計 名		補正前の額	12月補正額	補正後の額	
一 般 会 計		41,664,131	155,680	41,819,811	
特 別 会 計	国民健康保険事業	9,678,891	△ 4,873	9,674,018	
	国民健康保険診療所費	49,800		49,800	
	と畜場費	32,500		32,500	
	簡易水道事業	999,200	47,102	1,046,302	
	宅地造成事業	42,000		42,000	
	休日急患診療所費	21,500		21,500	
	公設地方卸売市場事業	7,000		7,000	
	農業集落排水施設事業	1,088,500	△ 2,503	1,085,997	
	福知山都市計画事業石原土地区画整理事業	894,400		894,400	
	福知山都市計画事業福知山駅周辺土地区画整理事業	114,000		114,000	
	介護保険事業	保険事業勘定	7,999,107	△ 10,833	7,988,274
		介護サービス事業勘定	33,420	1,070	34,490
	大江都市計画事業河守土地区画整理事業	26,500		26,500	
	下夜久野地区財産区管理会	172		172	
	後期高齢者医療事業	1,897,700	△ 1,556	1,896,144	
	地域情報通信ネットワーク事業	756,200	1,871,157	2,627,357	
	小 計	23,640,890	1,899,564	25,540,454	
企 業 会 計	水道事業	3,277,300		3,277,300	
	下水道事業	6,932,400	13,889	6,946,289	
	病院事業	福知山市民病院	11,644,545	284,256	11,928,801
		大江分院	1,582,335		1,582,335
	計	13,226,880	284,256	13,511,136	
	小 計	23,436,580	298,145	23,734,725	
合 計		88,741,601	2,353,389	91,094,990	

◆ 一般会計歳入予算額一覧

(単位:千円)

款	補正前の額	12月補正額	補正後の額
01 市税	11,264,447		11,264,447
02 地方譲与税	391,000		391,000
03 利子割交付金	22,000		22,000
04 配当割交付金	47,000		47,000
05 株式等譲渡所得割交付金	23,000		23,000
06 地方消費税交付金	1,470,000		1,470,000
07 ゴルフ場利用税交付金	9,000		9,000
08 自動車取得税交付金	92,000		92,000
09 国有提供施設等所在市町村助成交付金	18,000		18,000
10 地方特例交付金	47,000		47,000
11 地方交付税	11,150,000		11,150,000
12 交通安全対策特別交付金	16,000		16,000
13 分担金及び負担金	500,237		500,237
14 使用料及び手数料	1,142,300		1,142,300
15 国庫支出金	4,917,587	79,260	4,996,847
16 府支出金	3,463,114	21,794	3,484,908
17 財産収入	413,027		413,027
18 寄附金	96,801		96,801
19 繰入金	1,043,839		1,043,839
20 諸収入	582,401		582,401
21 市債	4,926,400		4,926,400
22 繰越金	28,978	54,626	83,604
一般会計合計	41,664,131	155,680	41,819,811

◆ 一般会計歳出予算額一覧（目的別）

（単位：千円）

款	補正前の額	12月補正額	補正後の額
01 議会費	329,310	△ 5,488	323,822
02 総務費	6,043,335	111,225	6,154,560
03 民生費	14,039,970	62,697	14,102,667
04 衛生費	5,342,386	2,605	5,344,991
05 労働費	61,258		61,258
06 農林業費	2,231,917	△ 1,598	2,230,319
07 商工費	466,493	1,046	467,539
08 土木費	2,638,273	△ 26,066	2,612,207
09 消防費	1,427,732	12,794	1,440,526
10 教育費	3,205,129	△ 2,636	3,202,493
11 災害復旧費	550,486	1,101	551,587
12 公債費	5,277,842		5,277,842
13 予備費	50,000		50,000
一般会計合計	41,664,131	155,680	41,819,811

◆ 一般会計歳出予算額一覧（性質別）

（単位：千円）

区 分	補正前の額	12月補正額	補正後の額
人 件 費	6,940,054	△ 50,075	6,889,979
うち 議員給与費	166,817	△ 3,936	162,881
うち 職員給与費	4,998,028	△ 7,306	4,990,722
物 件 費	5,410,395	23,626	5,434,021
維 持 補 修 費	295,586	700	296,286
扶 助 費	8,085,144	122,004	8,207,148
補 助 費 等	4,173,080	77,913	4,250,993
投 資 的 経 費	5,741,964	1,400	5,743,364
うち 人 件 費	229,264		229,264
普 通 建 設 費	5,191,478	1,400	5,192,878
補助事業費	1,934,257		1,934,257
単独事業費	3,257,221	1,400	3,258,621
災 害 復 旧 費	550,486		550,486
公 債 費	5,277,842		5,277,842
積 立 金	910,600		910,600
出 資 金 ・ 貸 付 金	135,400		135,400
繰 出 金	4,644,066	△ 19,888	4,624,178
予 備 費	50,000		50,000
一般会計合計	41,664,131	155,680	41,819,811

◆ 12月補正予算 主要事項

(単位: 千円)

		施策名	補正額	増減区分	ページ	
		事業名				
一般会計	「森の京都 福知山」	「森の京都 福知山」プロローグセレモニー事業	1,000	新規	8	
		「森の京都 福知山」PR事業	2,400		9	
		「森の京都 福知山」元伊勢内宮参道マルシェ事業	1,200		10	
		「森の京都 福知山」大江山鬼っ子マラソン事業	100		11	
		「森の京都 福知山」鬼伝説マップ作成事業	400		12	
		「森の京都 福知山」丹波漆事業	1,000		13	
		「森の京都 福知山」夜久野高原玄武岩コンサート事業	1,000		14	
		「森の京都 福知山」北陵総合センター整備事業	2,000		15	
	「森の京都 福知山」大江山グリーンロッジ整備事業	2,500	16			
		① みんなで進める人権尊重・住民自治のまちづくり				
		選挙システム改修事業	1,200	拡充	17	
		② 地方分権の推進に対応した行財政効率の高いまちづくり				
		補助金等償還事業	54,696	継続	18	
		人件費補正	△ 48,945	減額	19-20	
		④ 地域の個性と資源を生かす産業創造のまちづくり				
		地域資源の活用と創業支援による交流人口倍増戦略事業 ●	6,000	新規	21	
	⑤ 地域で支えるみんなにやさしい健康・福祉のまちづくり					
	福祉医療給付事業(老)	23,993	継続	22		
	生活保護扶助事業	96,881	継続	23		
	⑥ 人と自然が共生する安心・安全・快適環境のまちづくり					
	防災情報緊急告知ラジオ導入事業	10,170	拡充	24		
	⑦ 魅力ある人とまちを創り出す教育・文化のまちづくり					
	スクールサポーター配置事業	6,136	継続	25		
	継続費	市民協働の子育て応援事業	債務負担	継続	26	
		大呂自然休養村整備事業(継続費)	継続費補正	継続	27	
	繰出金等の補正	国民健康保険事業特別会計繰出金	△ 4,873	継続	19-20	
		介護保険事業特別会計繰出金	△ 10,833			
		後期高齢者医療事業特別会計繰出金	△ 1,556			
		農業集落排水施設事業特別会計繰出金	△ 2,503			
		地域情報通信ネットワーク事業特別会計繰出金	△ 123			
		下水道事業会計負担金	13,837		31	
一般会計(第4号) 計			155,680			

(単位: 千円)

	事業名	補正額	増減区分	ページ
特別会計・企業会計	【国民健康保険事業特別会計】(第2号) 人件費補正	△ 4,873	継続	19-20
	【簡易水道事業特別会計】(第1号) 水道未普及地域解消事業	47,102		28
	【農業集落排水施設事業特別会計】(第1号) 人件費補正	△ 2,503		19-20
	【介護保険事業特別会計(保険事業勘定)】(第2号) [※人件費補正 △10,833 は19~20ページ参照] 在宅高齢者配食サービス事業(債務負担行為)	△ 10,833		29
	【介護保険事業特別会計(介護サービス事業勘定)】(第2号) 人件費補正	1,070		19-20
	【後期高齢者医療事業特別会計】(第1号) 人件費補正	△ 1,556		
	【地域情報通信ネットワーク事業特別会計】(第2号) 地方債借換事業 1,871,280 [※人件費補正 △123 は19~20ページ参照]	1,871,157	新規	30
	【下水道事業会計】(第1号) 下水道事業	13,889	継続	31
	【病院事業会計】(第1号) 市立福知山市民病院事業	284,256		32
	特別会計・企業会計 計	2,197,709		

全会計 合計

2,353,389

●「地域資源の活用と創業支援による交流人口倍増戦略事業」(事業費 6,000 千円)

国が推進する地方創生のローカル版として「福知山市まち・ひと・しごと・あんしん創生総合戦略」を9月に策定しました。

本事業は、その総合戦略のうちインバウンド需要等も視野に入れたテナントミックス事業の推進による商店街再生計画として10月27日、内閣府所管の「地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)先駆的事业分」に採択され、100%の支援を受けることが決定しました。

施策名	「森の京都 福知山」					(単位:千円)
事業名	「森の京都 福知山」プロログセレモニー事業					新規
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
1,000	国	府	市債	その他	一般財源	0
		500			500	補正後予算額 1,000
<p>1 事業の背景・目的 「第40回全国育樹祭」が開催される平成28年をターゲットイヤーとして位置付ける、京都府の「森の京都」構想と連携し、「森とくらし 森にあそび 森をまもる」をテーマとしたオープニングセレモニーを開催し、森の大切さを広くPRするとともに市民一人ひとりが「美しいふるさと福知山」を未来に引継ぐ意識の醸成を図ります。</p> <p>2 事業の内容 平成28年3月に「森の京都 福知山」マスタープランの展開拠点である大江山・三岳山エリア、夜久野高原・宝山エリアにおいて、森に親しむイベントを開催するとともに、「森の京都 福知山」事業計画に組み込まれた各種イベント情報を掲載したパンフレットによる市民へのPRを行います。</p> <p>3 事業費の内訳 (款) 農林業費 (項) 林業費 (目) 林業振興費 報償費 80千円 (「森の京都 福知山」実行委員他謝礼) 需用費 405千円 (アトラクション参加者記念品及びパンフレット作成費) 役務費 100千円 (新聞広告料) 委託料 365千円 (記念植樹及び会場設営業務) 使用料 50千円 (送迎バス借上料)</p> <p>4 主な特定財源 (款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 農林業費府補助金 みらい戦略一括交付金 500千円</p> <p>〈参考〉「第40回全国育樹祭」の概要 ・開催時期 平成28年秋季の土曜日から月曜日の3日間 ・開催場所 皇族によるお手入れ行事・・・「山城総合運動公園」(宇治市) 式典行事・・・「府民の森ひよし」(南丹市) 併催行事・・・国際森林シンポジウム(亀岡市) 全国緑のこどもサミット(綾部市) 記念行事・・・森林・林業・環境機械展示実演会(福知山市)</p>						
担当課	農林商工部林業振興課	電話	直通 24-7047 内線 4132			

施策名	「森の京都 福知山」					(単位:千円)
事業名	「森の京都 福知山」PR事業					新規
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	0
2,400		1,200			1,200	補正後予算額 2,400

1 事業の背景・目的

「森の京都 福知山」に関連する各種イベントに「藍染」を活用した横断幕や幟の設置、公用車輛へのラッピング、展開エリア内にある公共集客施設への看板設置を行い、広く「森の京都 福知山」を市民にPRし周知を図ります。

2 事業の内容

下記の方法による広報、PRを行います。

(1) 「森の京都 福知山」幟作成事業

森と川などの自然の恵みから生み出される「藍染」による横断幕、幟の作成

(2) 公用車輛へのラッピング事業

中丹3市域を運行する有害鳥獣捕獲個体収集運搬用の2トン冷凍車へのラッピング（「森の京都」のロゴマーク及び大江山の雲海、玄武岩公園の写真）

(3) 公共集客施設への看板設置事業

「森の京都 福知山」エリア内にある公共集客施設への「丹州材」を使用した啓発看板の設置（11基）

3 事業費の内訳

(款) 農林業費 (項) 林業費 (目) 林業振興費

需用費 240千円 (幟旗100枚及びポール100本)

委託料 760千円 (藍染による横断幕1枚及び幟旗10枚作成業務)

400千円 (公用車輛へのラッピング2面作成業務)

備品購入費 1,000千円 (丹州材による看板11基)

4 主な特定財源

(款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 農林業費府補助金

みらい戦略一括交付金 1,200千円

担当課	農林商工部林業振興課	電話	直通 24-7047 内線 4132
-----	------------	----	--------------------

施策名	「森の京都 福知山」					(単位:千円)
事業名	「森の京都 福知山」元伊勢内宮参道マルシェ事業					新規
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
1,200	国	府	市債	その他	一般財源	0
		600			600	補正後予算額 1,200

1 事業の背景・目的

「元伊勢内宮参道マルシェ」は、住民主体による地域おこし事業として地元グループが企画し、昨年度初めて開催されました。参道を歩行者専用道路とし、民家軒先また空地に出店テントを設け、市内外からの出店者を集めて実施されました。

今年度は市が「森の京都」事業と連携し、観光客の誘客及び地域の賑わい創出を目的に「元伊勢内宮参道マルシェ」を支援します。

2 事業の内容

元伊勢内宮参道マルシェの支援

賑わい創出のためのマルシェコンサートの開催

会場と駐車場を結ぶシャトルバス運行等による支援

「森の京都」をPRする森の京都啓発コーナーの開設

3 事業費の内訳

(款)総務費 (項)総務管理費 (目)地域交流推進費

負担金補助及び交付金 交付金 1,200千円

4 主な特定財源

(款)府支出金 (項)府補助金

(目)総務費府補助金

みらい戦略一括交付金 600千円



H27.3.29 に開催された「参道マルシェ」。「森の京都」事業と連携し市が新たに支援します。

担当課	地域振興部大江支所	電話	直通 56-1102 内線 75-9322
-----	-----------	----	-----------------------

施策名	「森の京都 福知山」					(単位:千円)
事業名	「森の京都 福知山」大江山鬼っ子マラソン事業					新規
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
100	国	府	市債	その他	一般財源	0
		50			50	補正後予算額 100
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>大江山鬼っ子マラソンは、「地域を知る、誰でも参加できる」ことをキーワードに開催するもので、大江地域の鬼伝説や自然豊かな環境の中で将来を担う子どもたちが、地域とのかかわりや親・祖父母との絆を深め、世代間交流の場とします。また、地域資源のPRと京都丹後鉄道の利用促進を目的に開催されます。</p> <p>「森の京都」事業と連携し、地域の賑わい創出と誘客を図るため、マラソンの開催を支援します。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>大江山鬼っ子マラソンへの支援（森の京都記念競技用ゼッケン作成費）</p> <p>第15回 大江山鬼っ子マラソン大会</p> <p>開催日 平成28年3月20日（予定）</p> <p>会場 宮川堤防（新車瀬橋上流側）</p> <p>種目 小学生男子の部 3km（3年～6年） 小学生女子の部 3km（3年～6年） 小学生1・2年男子の部 2km 小学生1・2年女子の部 2km ペアの部 2km</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款)総務費 (項)総務管理費 (目)地域交流推進費 負担金補助及び交付金 補助金 100千円</p> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款)府支出金 (項)府補助金 (目)総務費府補助金 みらい戦略一括交付金 50千円</p>						
担当課	地域振興部大江支所		電話	直通 56-1102 内線 75-9322		

施策名	「森の京都 福知山」					(単位:千円)
事業名	「森の京都 福知山」鬼伝説マップ作成事業					新規
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
400	国	府	市債	その他	一般財源	0
		200			200	補正後予算額 400
<p>1 事業の背景・目的 「森の京都」にかかわり、源頼光の鬼退治ルートの明示とそのルート上に位置する関連史跡の掲載や文化財を紹介する案内マップの作成を行い、「大江山酒呑童子伝説」を全国に発信します。</p> <p>2 事業の内容 案内ルートマップの作成 10,000部</p> <p>3 事業費の内訳 (款)教育費 (項)社会教育費 (目)社会教育総務費 需用費 印刷製本費 400千円</p> <p>4 主な特定財源 (款)府支出金 (項)府補助金 (目)教育費府補助金 みらい戦略一括交付金 200千円</p>						
担当課	教育委員会生涯学習課	電話	直通 24-7065 内線 5151			

施策名	「森の京都 福知山」					(単位：千円)
事業名	「森の京都 福知山」丹波漆事業					新規
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	0
1,000		500			500	補正後予算額 1,000

1 事業の背景・目的

国産漆は漆器制作のほか、重要文化財の修復など日本の伝承文化に欠かせない貴重な財産です。夜久野地域は古くから丹波漆の主要な生産地であり、数少ない漆かき職人によってその技術が継承され、京都府無形民俗文化財に指定されています。

「森の京都」事業と連携し、「丹波漆」の魅力を広くPRする「市民の集い」の開催を支援するとともに、観光誘致の促進及び交流人口の増加に取り組めます。

2 事業の内容

「森の京都」丹波漆事業

- ・市民の集い
- ・丹波漆英語版ビデオ上映
- ・世界の漆のお話
- ・漆作品の展示

3 事業費の内訳

(款)総務費 (項)総務管理費
(目)地域交流推進費
負担金補助及び交付金
交付金 1,000千円

4 主な特定財源

(款)府支出金 (項)府補助金
(目)総務費府補助金
みらい戦略一括交付金
500千円



京都府無形民俗文化財に指定されている丹波の漆かき

担当課	地域振興部夜久野支所	電話	直通 37-1103 内線 74-9220
-----	------------	----	-----------------------

施策名	「森の京都 福知山」					(単位:千円)
事業名	「森の京都 福知山」夜久野高原玄武岩コンサート事業					新規
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
1,000	国	府	市債	その他	一般財源	0
		500			500	補正後予算額 1,000
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>京都府指定文化財（天然記念物）に指定され、京都府景観資産にも登録されている玄武岩公園は、宝山の噴火により流出した溶岩が固まる時に形成された六角形の柱状節理が見られる施設で、夜間はライトアップされ、幻想的な空間となります。ここに特設ステージを設置し、玄武岩の魅力を広くPRするコンサートの実施を支援するとともに「森の京都」事業と連携して観光誘致の促進及び交流人口の増加を目的とします。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>「森の京都 福知山」夜久野高原玄武岩コンサートの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンサート ・模擬店 ・漆の体験コーナー等 <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款)総務費 (項)総務管理費 (目)地域交流推進費 負担金補助及び交付金 交付金 1,000千円</p> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款)府支出金 (項)府補助金 (目)総務費府補助金 みらい戦略一括交付金 500千円</p>						
担当課	地域振興部夜久野支所		電話	直通 37-1103 内線 74-9220		

施策名	「森の京都 福知山」					(単位:千円)
事業名	「森の京都 福知山」北陵総合センター整備事業					新規
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
2,000	国	府	市債	その他	一般財源	0
		1,000			1,000	補正後予算額 2,000
<p>1 事業の背景・目的 京都府が策定した「森の京都」構想と「森の京都 福知山」マスタープランの具現化に向け、「森の京都」エリア内にある北陵総合センターの施設及び周辺環境を整備することにより、大江山や三岳山への観光客や登山者の増加を図り、森の恵みゆたかな美しいふるさとを未来に引き継いでいくとともに、農村と都市住民との交流人口の増加による地域の活性化を目指します。</p> <p>2 事業の内容 北陵総合センターの施設備品購入 ・食事用テーブルセット 20セット ・宴会場畳入れ替え 72畳</p> <p>3 事業費の内訳 (款) 農林業費 (項) 林業費 (目) 林業振興費 備品購入費 2,000千円</p> <p>4 主な特定財源 (款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 農林業費府補助金 みらい戦略一括交付金 1,000千円</p>						
担当課	農林商工部農林管理課	電話	直通 24-7041 内線 4112			

施策名	「森の京都 福知山」					(単位:千円)
事業名	「森の京都 福知山」大江山グリーンロッジ整備事業					新規
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
2,500	国	府	市債	その他	一般財源	0
		1,250			1,250	補正後予算額 2,500

1 事業の背景・目的

大江山グリーンロッジは、丹後天橋立大江山国定公園の麓に位置する酒呑童子の里の中核施設であり、大江山登山者の活動・宿泊拠点です。

「森の京都 福知山」マスタープランの丹後天橋立大江山国定公園エンジョイプログラムに基づき、当国定公園のビジターセンターとして大江山グリーンロッジの改修整備を行い、本施設を核にして大江山へのルート上にある多様な観光地への若者やインバウンドの誘客を図ります。

2 事業の内容

大江山グリーンロッジ施設等に高速通信環境 (Wi-Fi) を整備し、情報端末機器等も設置して情報発信の拠点として機能の向上を図ります。

また浴室シャワー改修のほか、来年度以降に実施予定の大規模改修工事の実施設計に着手するため、債務負担行為を設定します。

3 事業費の内訳

(款)総務費 (項)総務管理費 (目)地域交流推進費

修繕料 大江山グリーンロッジ浴室シャワー改修 (16基) 700千円

工事請負費 大江山グリーンロッジ情報基盤 (Wi-Fi) 整備工事 1,400千円

備品購入費 情報端末機器等 400千円

債務負担行為の設定

「森の京都 福知山」大江山グリーンロッジ整備事業 (実施設計業務)

事 項	期 間	限 度 額	左の財源内訳	
			府支出金	一般財源
「森の京都 福知山」大江山グリーンロッジ整備事業 (実施設計業務)	平成27年度	千円	千円	千円
	～ 平成28年度	3,500	1,750	1,750

※業務完了と支払いは来年度としますが契約を今年度中に締結するための予算措置です。

4 主な特定財源

(款)府支出金 (項)府補助金 (目)総務費府補助金

みらい戦略一括交付金 1,250千円

担当課	地域振興部大江支所	電話	直通 56-1102 内線 75-9322
-----	-----------	----	-----------------------

施策名	みんなで進める人権尊重・住民自治のまちづくり					(単位:千円)
事業名	選挙システム改修事業					拡充
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	0
1,200	600				600	補正後予算額 1,200
<p>1 事業の背景・目的 平成27年6月19日に公布された公職選挙法等の一部を改正する法律による選挙権年齢引き下げに対応するため、現状の選挙システムを改修します。</p> <p>2 事業の内容 名簿管理システム、期日前・不在者投票システムの改修を行います。</p> <p>3 事業費の内訳 (款) 総務費 (項) 選挙費 (目) 選挙管理委員会費 ・委託料 (選挙システム改修業務委託 1,200千円)</p> <p>4 主な特定財源 (款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 総務費国庫補助金 ・選挙費補助金 選挙人名簿システム改修費補助金 600千円 (改修費1,200千円の2分の1補助)</p>						
担当課	選挙管理委員会事務局		電話	直通 24-7037 内線 3241		

施策名	地方分権の推進に対応した行政効率の高いまちづくり					(単位:千円)																																				
事業名	補助金等償還事業					継続																																				
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額																																				
54,696	国	府	市債	その他	一般財源	10,000																																				
					54,696	補正後予算額 64,696																																				
<p>1 事業の背景・目的 毎年度さまざまな補助金等を活用して事業を実施していますが、年度中に推定事業費に基づいて交付申請を行う補助金額は、最終実績に基づく交付確定額と一致せず、受け入れた補助金が結果的に過大または過少となる場合があります。 その年度が経過した後にかつした過不足が判明すると、原則翌年度以降に精算手続きが必要となり、過大であった場合は国等に償還(返還)しなくてはなりません。 こつした場合に備えるため今年度の当初予算では10,000千円を計上していましたが、必要額がこれを超過する見込みのため補正します。</p> <p>2 事業の内容 過年度に交付を受けた国府補助金等のうち、対象事業費確定の結果、超過交付と判明したものを返還します。</p> <p>3 事業費の内訳</p> <table border="0" style="width:100%;"> <tr> <td>(款)総務費</td> <td>(項)総務管理費</td> <td>(目)諸費</td> <td>償還金、利子及び割引料</td> </tr> <tr> <td></td> <td>障害者自立支援給付費等国庫負担金</td> <td></td> <td>29,456,045円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>生活保護費等国庫負担金(医療扶助分)</td> <td></td> <td>9,429,396円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>臨時福祉給付金事業費補助金</td> <td></td> <td>8,180,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>児童扶養手当給付費国庫負担金</td> <td></td> <td>6,111,845円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ほか9件</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>計</td> <td>64,695,058円 …①</td> </tr> <tr> <td></td> <td>当初予算計上額</td> <td></td> <td>10,000,000円 …②</td> </tr> <tr> <td></td> <td>差引補正額(①-②)</td> <td></td> <td>54,695,058円</td> </tr> </table>							(款)総務費	(項)総務管理費	(目)諸費	償還金、利子及び割引料		障害者自立支援給付費等国庫負担金		29,456,045円		生活保護費等国庫負担金(医療扶助分)		9,429,396円		臨時福祉給付金事業費補助金		8,180,000円		児童扶養手当給付費国庫負担金		6,111,845円		ほか9件					計	64,695,058円 …①		当初予算計上額		10,000,000円 …②		差引補正額(①-②)		54,695,058円
(款)総務費	(項)総務管理費	(目)諸費	償還金、利子及び割引料																																							
	障害者自立支援給付費等国庫負担金		29,456,045円																																							
	生活保護費等国庫負担金(医療扶助分)		9,429,396円																																							
	臨時福祉給付金事業費補助金		8,180,000円																																							
	児童扶養手当給付費国庫負担金		6,111,845円																																							
	ほか9件																																									
		計	64,695,058円 …①																																							
	当初予算計上額		10,000,000円 …②																																							
	差引補正額(①-②)		54,695,058円																																							
担当課	財務部財政課		電話	直通 24-7035 内線 3322																																						

施策名	地方分権の推進に対応した行政効率の高いまちづくり					(単位：千円)
事業名	人件費補正（一般会計・特別会計の一部）					減額
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
△67,763	国	府	市債	その他	一般財源	7,334,769
（うち一般会計影響分 △68,833）				1,070	△68,833	補正後予算額 7,267,006

1 事業の背景・目的

平成27年度当初予算に対し、職員の採用、退職、異動、共済組合制度の改正及び災害対応等による超過勤務の増加に伴う人件費の過不足を調整するため、人件費の補正を行います。

2 事業の内容

(1) 一般職職員

人事異動等、共済組合標準報酬制導入による計算方法及び料率変更、また、災害対応等による超過勤務の増加に伴い補正を行います。

(2) 非常勤嘱託職員等

非常勤嘱託職員の配置、社会保険料の適用率の変更に伴う補正を行います。

(3) 常勤特別職

副市長が2人制になったことにより、1人分の人件費について補正を行います。

(4) 議員

選挙による議員の交代及び議長・副議長の交代に伴い補正を行います。

3 事業費の内容

(単位 千円)

区 分	一般会計		合 計 (必要額)	
	補正前	補正後		
一般職職員	給 料	2,755,953	2,720,856	△ 35,097
	職員手当等	2,289,775	2,318,696	28,921
	共 済 費	942,120	906,658	△ 35,462
	計	5,987,848	5,946,210	△ 41,638
非常勤嘱託等	報 酬	522,597	513,696	△ 8,901
	共 済 費	128,816	120,936	△ 7,880
	計	651,413	634,632	△ 16,781

区 分		一般会計		合 計 (必要額)
		補正前	補正後	
市 長 等	給 料	20,340	29,460	9,120
	職員手当等	6,367	9,077	2,710
	共 済 費	3,982	5,562	1,580
	計	30,689	44,099	13,410
議 員	報 酬	128,890	128,850	△ 40
	職員手当等	37,927	34,031	△ 3,896
	共 済 費	78,689	78,689	0
	計	245,506	241,570	△ 3,936
一般会計 合計		6,915,456	6,866,511	△ 48,945

※一般職職員 職員手当等に選挙費及び統計調査費分 超過勤務手当等 27,218 千円を含む

区 分		特別会計		合 計 (必要額)
		補正前	補正後	
一般職職員	給 料	187,241	178,214	△ 9,027
	職員手当等	108,709	105,570	△ 3,139
	共 済 費	64,095	59,586	△ 4,509
	計	360,045	343,370	△ 16,675
非常勤嘱託等	報 酬	51,542	50,004	△ 1,538
	共 済 費	7,726	7,121	△ 605
	計	59,268	57,125	△ 2,143
特別会計 合計		419,313	400,495	△ 18,818

【補正特別会計】(合計 △18,818 千円)

・国民健康保険事業 (△4,873)	・農業集落排水施設事業 (△2,503)
・介護保険・保険事業 (△10,833)	・介護保険・介護サービス事業 (1,070)
・後期高齢者医療 (△1,556)	・地域情報通信ネットワーク事業 (△123)

一般会計・特別会計合計	7,334,769	7,267,006	△ 67,763
-------------	-----------	-----------	----------

※特別会計補正額合計△18,818千円のうち、介護保険・介護サービス事業分 1,070を除く△19,888千円が一般会計繰出金対応分であるため、人件費補正の一般会計影響額は
一般会計人件費分 △48,945 + 特別会計人件費分 △19,888 = △68,833 千円です。

担当課	総務部職員課	電話	直通 24-7034 内線 3232
-----	--------	----	--------------------

施策名	地域の個性と資源を生かす産業創造のまちづくり					(単位:千円)
事業名	地域資源の活用と創業支援による交流人口倍增戦略事業					新規
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
6,000	国	府	市債	その他	一般財源	0
	6,000					補正後予算額 6,000
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>地方の商店街は、いずれの地域も郊外型やロードサイドへの大型店の進出、後継者難や店主の高齢化等により個店だけでなく組織としても新たな投資が困難となっている所が増加しています。</p> <p>このため、公民協働の新たな事業モデルを戦略的に組み立て実施することで地域経済全体の循環を促し、中心市街地の賑わいと交流人口の倍增を図ります。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>中心市街地活性化に取り組む商店街組織（福知山駅正面通商店街振興組合）が、意欲のある有志との共同出資による特定会社を設立し、商店街をベースに空き店舗等の利活用を提案することで飲食店やゲストハウス等を開設するとともに、広域的な地域資源の活用によりインバウンド観光等を盛り込んだ新たな観光面での受け皿を構築するものです。</p> <p>今年度については、具体的な事業展開に向けての商店街再生プラン（5か年実行計画）の策定やモデルツアー等を行なう経費について補助金を交付します。</p> <p>事業主体：福知山フロント株式会社</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>（款）商工費 （項）商工費 （目）商工業振興費 負担金補助及び交付金 商店街再生プロジェクト支援事業費補助金 6,000千円</p> <p>1 街づくり協定策定業務 （ストリートデザイン、街づくりコンセプト等の策定）</p> <p>2 インバウンド観光現地紹介・誘致業務 （ブロガー等による情報発信、ツアー企画等）</p> <p>3 京都丹後鉄道特別列車運行</p> <p>4 テナント募集等広告・宣伝費 （新聞広告、ロゴ・チラシ作成等）</p> <p>5 統一看板・フラッグ等作成経費</p> <p>4 主な特定財源</p> <p>（款）国庫支出金 （項）国庫補助金 （目）商工費国庫補助金 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金 地方創生先行型・先駆的事業分 6,000千円</p>						
担当課	農林商工部商工振興課		電話	直通 24-7075 内線 4142		

施策名	地域で支えるみんなにやさしい健康・福祉のまちづくり					(単位:千円)
事業名	福祉医療給付事業(老)					継続
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
23,993	国	府	市債	その他	一般財源	70,936
		15,994			7,999	補正後予算額 94,929

1 事業の背景・目的

65歳以上70歳未満の低所得者が、安心して医療機関を受診し健康管理ができるよう、京都府の補助を受けて医療費の助成を行っています。

対象年齢人口の増加に伴う給付件数の増加と一人当たりの医療費の増加により、給付額が当初予算額を超過する見込みのため、予算の補正を行います。

【助成対象】

65歳以上70歳未満で次の該当条件を満たす人

- ① 自宅で半年以上ねたきりの人
- ② ひとり暮らしの人
- ③ 世帯全員が60歳以上の人(ただし、世帯員が18歳未満又は障害者手帳所持者が障害程度が重度又は中度の人は可)
- ④ 所得税非課税の世帯の人

【助成内容】

医療機関受診時の自己負担額の一部を補助(1割)

2 事業の内容

福祉医療給付事業(老)のうち、扶助費が不足するため補正を行います。

92,239千円(支出見込額) - 68,246千円(当初予算額) = 23,993千円

3 事業費の内訳

(款) 民生費 (項) 社会福祉費 (目) 老人福祉費
扶助費 23,993千円

4 主な特定財源

(款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 民生費府補助金
老人医療助成事業費等補助金(補助率2/3) 15,994千円

担当課	市民人権環境部保険課	電話	直通 24-7018 内線 2145
-----	------------	----	--------------------

施策名	地域で支えるみんなにやさしい健康福祉のまちづくり					(単位:千円)
事業名	生活保護扶助事業					継続
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
96,881	国	府	市債	その他	一般財源	1,635,068
	72,660				24,221	補正後予算額 1,731,949

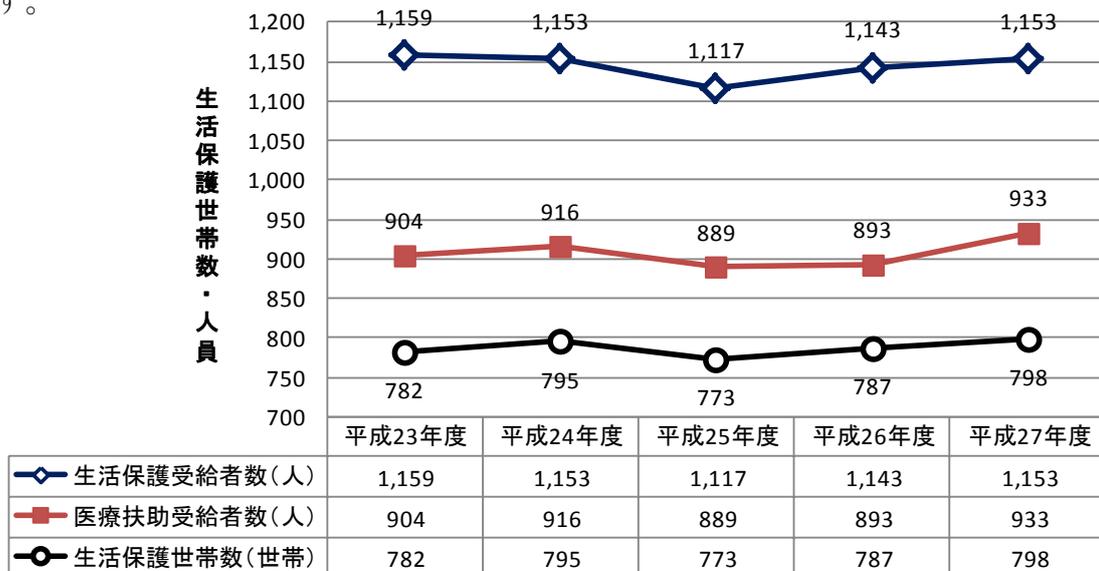
1 事業の背景・目的

憲法25条に規定する理念に基づき、市民等の健康で文化的な最低限度の生活を保障することで安全で安心な生活を確保し、また自立支援を行うことによって「貧困の再生産」や「貧困の連鎖」の防止を図ります。

2 事業の内容

【増額補正の主な理由】

生活扶助の受給世帯と医療扶助人員が増加したことと、高額医療費対象者の割合が増えたことで、生活保護費支給額が当初予算を超過する見込みのため補正します。



3 事業費の内訳

(款)民生費 (項)生活保護費 (目)扶助費 扶助費 96,881千円

(内訳)

(単位:千円)

種 類	当初予算	決算見込額	不足額
生活扶助	490,476	500,538	10,062
医療扶助	842,899	929,718	86,819

4 主な特定財源

(款)国庫支出金 (項)国庫負担金 (目)民生費国庫負担金 72,660千円

96,881千円×3/4=72,660千円

担当課	福祉保健部社会福祉課	電話	直通 24-7012 内線 2131
-----	------------	----	--------------------

政策名	人と自然が共生する安心・安全・快適環境のまちづくり					(単位:千円)
事業名	防災情報緊急告知ラジオ導入事業					拡充
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
10,170	国	府	市債	その他	一般財源	13,609
					10,170	補正後予算額 23,779

1 事業の背景・目的

災害時には、防災行政無線の屋外拡声子局や広報車両で避難等と呼びかけますが、従来から風雨が激しい状況や窓を閉めきっている状態では、放送内容が聞き取れないという課題がありました。

このため、災害時に防災行政無線による放送内容を戸別に受信ができる緊急告知ラジオを平成26年度から由良川流域（浸水想定区域）の要配慮者のいる世帯、平成27年度には土砂災害警戒区域等に居住する世帯への配備を進めています。

全国で多発する堤防決壊などの大規模水害や土砂災害を踏まえ、災害時の情報伝達機能や自助・共助の活動の強化が益々重要となっています。

今回の導入により、土砂災害警戒区域等に居住する世帯への配備を完遂させることができ、また、災害時には自主防災組織等の役員も含めて、組織的に活動されていることから、自助・共助活動の強化として緊急告知ラジオの配備を行うことで、平成28年度の出水期前に更なる情報伝達機能の強化を図ります。

2 事業の内容

土砂災害警戒区域に居住する未配備世帯への配備 720台
 自主防災組織等の役員、民生児童委員への配備 297台

3 事業費の内訳

(款)消防費 (項)消防費 (目)災害対策費
 備品購入費 緊急告知ラジオ1,017台購入 10,170,000円



担当課	総務部危機管理室	電話	直通 24-7503 内線 3511
-----	----------	----	--------------------

施策名	魅力ある人とまちを創り出す教育・文化のまちづくり					(単位:千円)
事業名	スクールサポーター配置事業					継続
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
6,136	国	府	市債	その他	一般財源	34,443
					6,136	補正後予算額 40,579

1 事業の背景・目的

学習障害等の課題のある児童生徒や日本語を理解できない児童生徒を担任教師と連携してサポートし、よりきめ細やかな教育活動を展開することにより、学校教育の質的向上を図ります。

2 事業の内容

児童生徒のうち、教育上特別の支援を必要とする児童生徒に対して、スクールサポーターを配置します。

○対象児童（所要経費不足分） 8校11人

○支援する児童生徒の状況

- ・通常学級に通う特別支援学級適の小学1年生児童等の支援
- ・多動、学習のおくれの小学1年生児童の支援
- ・ソトス症候群、発達遅滞、聴覚障害の小学1年生児童の支援
- ・知的障害、発達強調運動障害の小学1年生児童の支援
- ・自閉症の小学1年生児童の支援
- ・聴覚障害の小学1年生児童の支援
- ・日本語が話せない、理解できない小学3年生と6年生の児童及び中学2年生生徒の支援
- ・多動で不注意傾向、衝動性もある小学3年生児童の支援
- ・肢体不自由の小学5年生児童の支援

3 事業費の内訳

(款)教育費 (項)教育総務費 (目)教育振興費
臨時職員賃金 6,136千円

担当課	教育委員会学校教育課	電話	直通 24-7062 内線 5122
-----	------------	----	--------------------

施策名	地域で支えるみんなにやさしい健康・福祉のまちづくり					(単位:千円)
事業名	市民協働の子育て応援事業					継続
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	—
—	—	—	—	—	—	補正後予算額 —

債務負担行為の設定

事項	期間	限度額
市民協働の子育て応援事業（地域子育て支援拠点事業（ひろば型）委託業務）	平成27年度 ～ 平成28年度	千円 2,000

1 事業の背景・目的

地域子育て支援拠点事業（ひろば型）は4月1日から事業を開始するため本年度中に次年度以降の委託業者を決定する必要があります。しかし平成28年10月より実施場所を岡ノ三地域に移転することから、今回は9月末までの短期の契約とし、長期継続契約によらず債務負担行為を設定するものです。

2 事業の内容

4月1日から9月30日までの地域子育て支援拠点事業（ひろば型）の業務を委託します。委託業者は、平成27年度内にプロポーザル方式により決定します。

・支出予定科目

(款) 民生費 (項) 児童福祉費 (目) 児童福祉総務費
(事業名) 市民協働の子育て応援事業 (節) 委託料

担当課	福祉保健部子育て支援課	電話	直通 24-7082 内線 2111
-----	-------------	----	--------------------

施策名	地域の個性と資源を生かす産業創造のまちづくり					(単位:千円)
事業名	大呂自然休養村整備事業(継続費)					継続
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	—
—	—	—	—	—	—	補正後予算額 —

継続費の補正

大呂自然休養村整備事業

補正前①			補正後②			差引補正額②-①		
総額	年度	年割額	総額	年度	年割額	総額	年度	年割額
398,100	26	169,100	418,100	26	169,100	20,000	26	0
	27	229,000		27	229,000		27	0
				28	20,000		28	20,000

1 事業の背景・目的

大呂自然休養村センターは、市の辺地総合整備計画に基づき平成26～27年度の継続事業を設定し、現在移転改築のための工事を進めています。しかし全体工程の遅延や、旧建物解体等の工事費が計画を上回る見通しとなったことから、所要の予算措置が必要となっています。

2 事業の内容

大呂自然休養村整備事業における工事実施年度の変更に伴い、継続費設定期間の変更と事業費増額分の補正を行います。

対象工事： 大呂自然休養村センター解体ほか工事

工事内容： 管理棟、宿泊棟、風呂場棟ほか解体・グラウンドゴルフ場合併処理浄化槽設置

3 事業費の内訳(平成28年度の予定)

(款)農林業費 (項)農業費 (目)農業総務費

・工事請負費 20,000千円(建物解体、浄化槽設置)

4 主な特定財源(平成28年度の予定)

(款)市債 (項)市債 (目)農林業債

辺地対策債 20,000千円×補助率100%=20,000千円

担当課	農林商工部農林管理課	電話	直通 24-7041 内線 4112
-----	------------	----	--------------------

施策名	人と自然が共生する安心・安全・快適環境のまちづくり					(単位:千円)
事業名	【簡易水道事業特別会計】水道未普及地域解消事業					継続
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
47,102	国	府	市債	その他	一般財源	82,787
	△7,398		54,500			補正後予算額 129,889
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>大江町橋谷地区において、平成26～27年度の2か年工事として福知山北部簡易水道から水道施設を拡張整備し、水道未普及地域の解消に向け早期完成を目指しています。</p> <p>地形的条件の複雑な山間部の工事であり、既設管連絡までの現地状況に応じた給水管布設の整備費用、地元利用の仮設山水道管の道路への埋設費用及び水道管布設後の最終施工となる舗装復旧費用を増額します。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>橋谷地区給水管布設工事 給水管布設 N=23戸 減圧弁設置 N=1基</p> <p>橋谷地区舗装復旧工事 アスファルト舗装 A=4,740㎡ コンクリート舗装 A=69㎡ 山水道埋設 L=661m</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 事業費 (項) 施設費 (目) 簡易水道改良事業費 工事請負費 47,102千円 橋谷地区給水管布設工事 20,000千円 橋谷地区舗装復旧工事 27,102千円</p> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 簡易水道施設費国庫補助金 水道未普及地域解消事業 (国庫補助金) △7,398千円 (款) 市債 (項) 市債 (目) 簡易水道事業債 水道未普及地域解消事業 (簡易水道事業債) 27,200千円 水道未普及地域解消事業 (過疎対策債) 27,300千円</p>						
担当課	上下水道部水道課		電話	直通 22-6502 内線 72-300		

施策名	地域で支えるみんなにやさしい健康・福祉のまちづくり					(単位:千円)
事業名	【介護保険事業特別会計(保険事業勘定)】 在宅高齢者配食サービス事業					継続
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	—
— (※人件費補正分△10,833は除く)	—	—	—	—		補正後予算額 —

債務負担行為の設定

事項	期間	限度額
在宅高齢者配食サービス業務	平成27年度 ～ 平成28年度	千円 21,856

1 事業の背景・目的

在宅高齢者の食の自立と栄養改善、併せて安否確認を行うことにより、高齢者の自立生活の充実及び社会的孤立感の解消を図ります。

2 事業の内容

おおむね65歳以上で自ら食事の支度が困難である等の高齢者に対して、365日昼・夕食を配達するサービスです。現在市内全域を3エリアに分け3事業者と契約していますが、今年度契約満了に伴い改めて事業者選定を行うため、その準備期間を確保する必要があります。

ただし今回は平成29年度以降の制度改正を念頭に平成28年度限りの契約とするため、長期継続契約ではなく債務負担行為を設定します。なお委託業者は、平成27年度内にプロポーザル方式により決定します。

・支出予定科目

(款) 地域支援事業費 (項) 包括的支援事業・任意事業費 (目) 任意事業費
(事業名) 在宅高齢者配食サービス事業 (節) 委託料

担当課	福祉保健部高齢者福祉課	電話	直通 24-7073 内線 2151
-----	-------------	----	--------------------

施策名	人・物・情報が行き交う交流・連携のまちづくり					(単位:千円)
事業名	【地域情報通信ネットワーク事業特別会計】 地方債借換事業					新規
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	0
1,871,280 (※人件費補正分△123は除く)			1,871,280			補正後予算額 1,871,280
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>「e-ふくちやま」事業については、平成30年度中の民間移行を目指して民営化の取組みを推進しています。</p> <p>しかしこれまでに借り入れた市債の中には、民営化完了後の平成31年度以降も償還が続くものがあり、これを民営化までに完済できるよう整理する必要があります。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>「e-ふくちやま」事業で借り入れている市債は全て旧合併特例事業債として借り入れています。この旧合併特例事業債は合併市町村が発行できるもので元利償還金の70%が後年度に地方交付税として国から措置されます。</p> <p>しかし民営化後はその交付税措置を受けることができないため、民営化を予定する平成30年度の翌年度以降にも償還が残る借り入れについて、民営化前に全額を償還しておく必要があります。</p> <p>このことから、該当の市債について今年度借換債を発行し、改めて平成30年度末までに計画的に償還を終了する条件に設定し直し、市財政への負担の軽減を図ります。</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款)公債費 (項)公債費 (目)元利償還金 償還金、利子及び割引料 1,871,279,297円</p> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款)市債 (項)市債 (目)「e-ふくちやま」整備事業債 「e-ふくちやま」整備事業借換債(旧合併特例債) 1,871,279,297円</p>						
担当課	総務部情報推進課		電話	直通 24-7060 内線 3121		

施策名	人と自然が共生する安心・安全・快適環境のまちづくり					(単位:千円)
事業名	【下水道事業会計】下水道事業					継続
補正予算額	財源内訳					補正前予算額
13,889	国	府	企業債	その他	一般財源	6,932,400
			15,000	13,837		補正後予算額 6,946,289
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>広小路通における電線地中化のための共同溝設置工事に伴い、市道広小路本町線沿線の下水道公共汚水ます及び取付管の布設替を行うため、その事業費を補正します。</p> <p>また、平成26年8月豪雨災害の復旧経費に対する国庫補助金が、昨年度末の財務省の査定により減額となり、平成26年度収支で減収となりました。この国庫補助金については雨水処理に要する経費の財源であることから相当額を一般会計から負担金として措置するための補正を行います。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>市道広小路本町線下水道公共汚水ます及び取付管布設替工事 一式 公共汚水ます 63箇所 取付管 97箇所</p> <p>3 事業費の内訳 (収益的支出) 消費税及び地方消費税 課税仕入税額の増加に伴う消費税及び地方消費税納付額の減 △1,111千円</p> <p>(資本的支出) 管渠施設改良事業費 市道広小路本町線下水道公共汚水ます及び取付管布設替工事 15,000千円</p> <p>4 主な特定財源 (資本的収入) 企業債 企業債 建設改良企業債 15,000千円 負担金 他会計負担金 一般会計負担金 13,837千円</p>						
担当課	上下水道部 総務課 下水道課		電話	直通 22-6503 内線 72-370 直通 23-2085 内線 72-401		

施策名	地域で支えるみんなにやさしい健康・福祉のまちづくり					(単位:千円)																
事業名	【病院事業会計】市立福知山市民病院事業					継続																
補正予算額	財源内訳					補正前予算額																
284,256	国	府	企業債	その他	一般財源	13,226,880																
				312,587		補正後予算額 13,511,136																
<p>1 事業の背景・目的 患者数や診療単価の増加に伴う診療収入と材料費及びたな卸資産購入限度額の増額補正を行います。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>○業務の予定量</p> <p>■入院 年間延入院患者数を114,558人から116,754人へ補正 1日平均患者数を313人から319人へ補正 1人1日当たり平均単価(一般入院患者)を53,600円から54,100円に補正</p> <p>■外来 年間延外来患者数を238,140人から240,570人へ補正 1日平均患者数を980人から990人へ補正 1人1日当たり平均単価を11,700円から12,150円に補正</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>○収益的収入及び支出</p> <table style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:50%;">■収益的収入</td> <td style="text-align: right;">補正額</td> </tr> <tr> <td>入院収益</td> <td style="text-align: right;">175,899千円</td> </tr> <tr> <td>外来収益</td> <td style="text-align: right;">136,688千円</td> </tr> <tr> <td>収入合計</td> <td style="text-align: right;">312,587千円</td> </tr> </table> <table style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:50%;">■収益的支出</td> <td style="text-align: right;">補正額</td> </tr> <tr> <td>材料費 薬品費</td> <td style="text-align: right;">268,388千円</td> </tr> <tr> <td>雑支出 その他雑支出</td> <td style="text-align: right;">15,868千円</td> </tr> <tr> <td>支出合計</td> <td style="text-align: right;">284,256千円</td> </tr> </table> <p>■補正後の収支差引 △283,990千円 (補正前 △312,321千円)</p> <p>○たな卸資産購入限度額 補正額 214,218千円</p>							■収益的収入	補正額	入院収益	175,899千円	外来収益	136,688千円	収入合計	312,587千円	■収益的支出	補正額	材料費 薬品費	268,388千円	雑支出 その他雑支出	15,868千円	支出合計	284,256千円
■収益的収入	補正額																					
入院収益	175,899千円																					
外来収益	136,688千円																					
収入合計	312,587千円																					
■収益的支出	補正額																					
材料費 薬品費	268,388千円																					
雑支出 その他雑支出	15,868千円																					
支出合計	284,256千円																					
担当課	市民病院事務部総務課	電話	代表 22-2101 内線 2211																			

◆ 条例関連議案

1 福知山市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例（一部改正） 【企画課】

1 改正の理由

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴い、所要の規定の整備を行う必要がある。

2 改正の概要

- (1) 別表第1の独自利用事務について、事務事業の追加等を行うこととした。（別表第1関係）
- (2) 別表第2の庁内連携事務について、事務事業の追加を行うとともに、利用する情報についての整理等を行うこととした。（別表第2関係）
- (3) 別表第3の市長部局と教育委員会部局間の情報の提供について、事務事業の追加等を行うこととした。（別表第3関係）

3 施行期日

平成28年1月1日

2 被用者年金制度の一元化等を図るための厚生年金保険法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例（一部改正） 【職員課・消防本部総務課】

1 改正の理由

被用者年金制度の一元化等を図るための厚生年金保険法等の一部を改正する法律の施行に伴い、所要の規定の整理を行う必要がある。

2 改正の概要

- (1) 追加費用対象期間（恩給期間）のある共済年金については、厚生年金と同様に取り扱うこととした。（第1条中附則第5条第1項及び第2項の表並びに第2条中附則第4条第1項、第2項及び第5項関係）
- (2) 特殊公務災害にかかる加算分については、減額対象とならないよう特殊公務災害加算分を割り戻した調整率を使用することとした。（第2条中附則第4条第1項から第3項関係）
- (3) 文言の整理を行うこととした。（第1条中附則第1項及び第2項の表並びに第2条中附則第4条第1項から第6項関係）

3 施行期日

公布の日

1 改正の理由

地方税法等の一部を改正する法律の施行等に伴い、所要の規定の整理を行う必要がある。

2 改正の概要

- (1) 徴収の猶予又は徴収の猶予期間の延長を認める場合における、分割納付又は分割納入の方法について、所要の規定の整備を行うこととした。(第12条第1項から第5項関係)
- (2) 徴収の猶予又は徴収の猶予期間の延長を認める場合における、申請書の記載事項及び添付書類並びに申請手続について、所要の規定の整備を行うこととした。(第12条の2第1項から第6項関係)
- (3) 第12条の2第1項から第5項に規定する申請書又は添付書類の不備又は未提出がある場合の訂正又は提出を求める期限は20日とすることとした。(第12条の2第7項関係)
- (4) 従来の換価の猶予について、職権による換価の猶予と名称を改めることとした。(第13条第1項から第3項関係)
- (5) 申請による換価の猶予が新設されたことに伴い、次の事項を定めるとともに、所要の規定の整備を行うこととした。(第13条の2第1項から第7項関係)
 - ア 申請期限については、納期限から6月とすることとした。
 - イ 申請書又は添付書類の不備又は未提出がある場合の訂正又は添付を求める期限は20日とすることとした。
- (6) 徴収の猶予、職権による換価の猶予及び申請による換価の猶予を行う場合、担保を徴する必要がないときの条件を定めることとした。(第14条関係)
- (7) 条項の追加に伴い、文言の整理を行うこととした。(第18条第3項関係)
- (8) 身体障害者に対する軽自動車税の減免の申請期限については、納期限までとすることとした。(第49条の2第2項及び第3項関係)
- (9) 身体障害者に対する軽自動車税の減免の申請する場合において、申請書に個人番号及び法人番号を記載することとした。(第49条の2第3項第2号関係)
- (10) 総務省の技術的助言に伴い、納付書及び納入書には法人番号を記載しないこととした。(第2条第3号及び第4号の改正規定関係)
- (11) 文言の整理を行うこととした。(第9条第2項第1号及び第49条の2第2項第1号の改正規定関係)

3 施行期日

- | | |
|--------------|-----------|
| (10) 及び (11) | 公布の日 |
| (9) | 平成28年1月1日 |
| (1) から (8) | 平成28年4月1日 |

◆ その他の議案

■ 「未来創造 福知山」の策定について

【企画課】

総合的かつ計画的な行政の運営を図るための基本構想及びこれに基づく基本計画である「未来創造 福知山」を策定するにあたり、福知山市議会基本条例第10条第1号の規定に基づき議会の議決を求める。

第1編 長期ビジョン

まちづくりの目標

(1) 人口の目標

平成52年において78,300人

(2) 都市づくりの目標

多様性あふれる高次機能都市

第2編 基本計画

施策体系

第1章 市民が主体のまちづくり（協働・人権）

第2章 人と文化・スポーツを育むまちづくり（教育・文化・スポーツ）

第3章 だれもが快適に暮らせる生活基盤の整ったまちづくり（生活基盤）

第4章 豊かな自然の中で共に安心して安全に暮らせるまちづくり（防災・環境）

第5章 子どもから高齢者までだれもが健やかに暮らせるまちづくり（保健・医療・福祉・子育て）

第6章 地域の特色を活かしたにぎわいのあるまちづくり（産業・地域活力）

第7章 行財政効率の高いまちづくり

■ 工事請負契約の締結について

【子育て支援課】

- | | | |
|---|--------|--|
| 1 | 工事名 | くりのみ園移転改築工事 |
| 2 | 契約の方法 | 公募型指名競争入札による契約 |
| 3 | 契約金額 | 255,744,000円 |
| 4 | 契約の相手方 | 高見・アシダ共同企業体
代表者 福知山市字天田31番地の1
株式会社高見組
代表取締役 高見 伸哉
構成員 福知山市厚中町219番地の1
株式会社アシダ組
代表取締役 芦田 勇 |

■ 公の施設に係る指定管理者の指定について

【表内各課】

次の5施設について、平成28年度からの指定管理者と委託期間を指定する。関連して、補正予算においてそれぞれの施設の指定管理料の債務負担行為を設定する。

施設名称（位置）	指定管理者	指定期間 〔債務負担行為限度額〕 【担当課】
<p>福知山市ファームガーデン やくの</p> <p>（展示販売用温室（やくのベゴニア園）・総合交流ターミナル施設（ほっこり館）・研修センター（やくの一道庵）・農林水産物処理加工施設（やくの花あずき館）・地域食材供給施設（やくの本陣）・夜久野荘（テニスコート3面含む）・その他附属施設（集中機械施設）・その他附属施設（源泉施設）・その他（駐車場トイレ、駐車場、のんびり広場、緑地・園内通路・遊歩道・林地、丹州材PR棟）</p> <p>（福知山市夜久野町平野23番地の54ほか）</p>	<p>株式会社 夜久野ガーデン 伊勢源六たちばなや 株式会社 西日本エスエスシー 共同企業体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・代表団体 株式会社 夜久野ガーデン （代表取締役 細見 秀樹） ・構成団体 伊勢源六たちばなや （代表 加藤 二郎） ・構成団体 株式会社 西日本エスエスシー （代表取締役 加藤 晋吾） 	<p>H28. 4. 1～H32. 3. 31 〔183, 884 千円〕 【夜久野支所】</p>
<p>福知山市高齢者福祉センター （福知山市字長田238番地の4）</p>	<p>社会福祉法人 福知山学園 （理事長 松本 庄）</p>	<p>H28. 4. 1～H33. 3. 31 〔83, 903 千円〕 【高齢者福祉課】</p>
<p>福知山市三和町高齢者生活福祉センター （福知山市三和町千束375番地）</p>	<p>社会福祉法人 清和会みわ （理事長 清水 葵）</p>	<p>H28. 4. 1～H33. 3. 31 〔71, 399 千円〕 【高齢者福祉課】</p>
<p>福知山市小田教育集会所 （福知山市字野花948番地の1）</p>	<p>特定非営利活動法人ヒューマンクロス ふくちやま （理事長 芦田 正夫）</p>	<p>H28. 4. 1～H32. 3. 31 〔3, 444 千円〕 【生涯学習課】</p>
<p>福知山市金山教育集会所 （福知山市字行積192番地）</p>	<p>特定非営利活動法人ヒューマンクロス ふくちやま （理事長 芦田 正夫）</p>	<p>H28. 4. 1～H32. 3. 31 〔6, 147 千円〕 【生涯学習課】</p>

■ 損害賠償の額について

【学校教育課】

平成27年10月11日、福知山市字和久市地内、福知山市民運動場の駐車場において、福知山市中学校総合体育大会の駐車場内誘導のために使用した立て看板が、風を受けて倒れ、駐車中の自動車を損傷したことによる相手方の損害を賠償する。

損害賠償額 398,520円

■ 京都地方税機構規約変更について

【税務課】

1 変更の理由

京都地方税機構による軽自動車税課税事務共同化にあたり、当該機構規約に軽自動車税関係事務に関する項目を追加する必要があるため。

2 変更の概要

- (1) 京都地方税機構が処理する事務に、軽自動車税課税事務を追加する。(第4条関係)
- (2) 京都地方税機構が作成する広域計画の項目に、軽自動車税課税事務を追加する。(第5条関係)
- (3) 別表に軽自動車税課税事務に係る経費負担方法を追加する。(第17条関係)

3 施行期日

総務大臣の許可の日